

和歌山だより

平成28年
(2016) 8月号



八咫の火祭り (田辺市本宮町)

この火祭りは、本宮町の長い歴史と現代の感性を織り交ぜた新しいお祭りです。
時代行列の古式ゆかしい「祀り」から太鼓、踊り、花火という勇壮でパワフルな「祭り」へと変化していきます。
今年は、8月27日の開催です。

CONTENTS

1. 知事メッセージ..... P1
2. 和歌山県政トピックス.. P2~P9
3. お知らせ..... P10~P15
4. ふるさと歳時記..... P16~P17



和歌山で看護大学開設

看護大学の誘致に成功しました。東京で東京医療保健大学を経営している学校法人青葉学園が、日本赤十字社和歌山医療センターと組んで、和歌山市に同大学の和歌山看護学部を作ってくれることになったのです。和歌山県で教育熱心な家庭が多い割には県内に大学が少なく、おかげで高校生の県外大学進学率が日本一の県です。県内にも大学という声が強いのですが、一昔前ならチャンスはたっぷりあったけれど、少子化で大学の経営が危ういと言われる昨今では大学の誘致も難しく、唯一可能性のあるのは卒業後の安定した仕事のための資格がとれる大学というものだけであろうと私は思っていました。その点看護大学ならぴったりののですが、たまたま今から5年前、本県出身の日本看護協会会長の坂本すがさんから看護大学の設立をお勧めいただき、青葉学園の田村哲夫理事長を御紹介いただいた時から私のラブコールが始まったのです。

何度か紆余曲折がありましたが、最大のネックは看護実習をさせてくれる大病院の協力が得られないということでした。そこへ、全国の日赤の中でも格段に立派な日赤和歌山医療センターが協力してくれることになり、現在の和歌山赤十字看護専門学校を発展的に解消して、大学の「設立」にこぎつけることができたのです。これにより、毎年90人の看護大学生が他県の大学に行かなくてもすむようになり、他県から来た学生とともに和歌山市のにぎわいに貢献してくれることになったのです。この実現に当たっては、連携協力して誘致を進めてくれた和歌山市の尾花市長、田村理事長をはじめ大学関係者、百井前院長、平岡現院長をはじめとする日赤和歌山医療センターの皆さんなど多くの方々が大変な御尽力をしてくださいました。ありがとうございました。かくなるうえは、平成30年度の開設が待ち遠しい次第です。さらに平成33年度になりますと、和歌山県立医科大学の薬学部が発足します。これでさらに毎年100人ずつの学生さんが和歌山に留まってくれる予定です。



7/11 知事室にて

今月の和歌山県政トピックス

＊ 最近の県政の動きや県内の話題などをピックアップしてお届けします。

●～ 災害の備え ～『和歌山県道路啓開協議会』を設立

道路啓開という言葉をご存じでしょうか。

これは、緊急車両等の通行のため、被災した道路を1車線でもとにかく通れるように、早急に最低限の瓦礫処理を行い、簡易な段差修正により救援ルートを開けることをいいます。

本県は、いつ発生しても不思議ではない南海トラフ地震による被害が、甚大なものになると想定されていて、揺れによる建物の倒壊やその後襲ってくる津波など様々な面で備えが必要です。

また地震に限らず、記憶に新しい紀伊半島大水害をはじめとする風水害による大規模な災害に対しても十分な備えが必要です。

このような大規模災害時の状況下では、迅速な救助・救援活動のためには道路の通行の確保が重要です。

東日本大震災を例にみると、道路管理者、自衛隊、警察、市町村の関係機関、建設会社等それぞれの連携により、早期に道路啓開を完了させ、救助・救援活動にも貢献していました。

そこで、南海トラフ地震に伴う津波浸水や風水害等による大規模な道路災害に対して、和歌山県内の国道、県道及び市町村道その他の道路で、行政機関及び関係団体等の連携・協力による道路啓開を迅速かつ着実に推進することを目的に、「和歌山県道路啓開協議会」を設立しました。

7月11日、和歌山県自治会館において第1回となる協議会を開催し、設立趣意書や規約、平成28年度検討事項について協議を行いました。協議会は、近畿地方整備局、和歌山県、県内市町村、警察、自衛隊、建設業団体、関西電力、N T Tなどで構成しています。

今後、協議会において、南海トラフ地震に伴う津波浸水範囲にかかる道路啓開計画の議論に加え、内陸部における道路啓開計画についても議論し、『和歌山県道路啓開計画』の早期策定を行います。



●わかやまジビエ振興協議会が誕生

本県は、鳥獣害にとっても悩んでいて、農作物や山林などの防護もしつつ捕獲も行ってきました。イノシシやシカは、うまく捌いて流通させれば需要があり、海外ではジビエとして珍重されています。

せっかく捕獲するのなら広く皆さんに食してもらおうと、これまでも県内処理施設、料理店、ホテル等に参加・協力をいただき、「わかやまジビエフェスタ」、「わかやまジビエ試食&商談会」等に取り組み、わかやまジビエの振興に努めてきました。

この度、今まで以上に積極的な活動を行うため、民間主体の「わかやまジビエ振興協議会」が設立されることとなり、7月13日、設立総会が開催されました。

総会では、発起人代表で、和歌山市内で食肉処理販売業を営む北浦順嗣氏が「イノシシやシカなどによる県内の農家の被害をなくすることが大切である。そのうえで捕獲から解体、流通までの仕組みを確立し『わかやまジビエ』のブランド肉を都市部に送り出したい。」と挨拶されました。

また、わかやまジビエの販路拡大のため処理施設と料理店のマッチングなど事業内容について熱心な議論が交わされました。



今後は、県と協議会が連携し、わかやまジビエの振興を図ってまいります。

●「第45回 全国高等学校総合文化祭」の開催地に内定

全国高等学校総合文化祭（略称：全国高総文祭）は、芸術文化活動に取り組む全国及び海外の高校生が集い、日頃の活動の成果を発表し、技を競い、交流を深める「高校生最大の文化の祭典」であり、昭和52年から毎年8月上旬頃に開催されています。

この度、平成33年度の開催地として本県が内定を受けました。

実はこの年には、国民文化祭の開催も働きかけていて、これが実現すれば、平成27年度の全国高校総体と国体・大会を一緒に行ったように、同年度内の開催となります。

全国高総文祭では、初日には総合開会式とパレードが行われ、開催期間中（約5日）には19部門の舞台発表と展示発表、開催県独自の協賛部門の発表が繰り広げられます。コンクールが行われている部門もあり、また講評会や交流会等も行われます。例年、全国から約2万人の高校生が集まり、会期中の観覧者は開催地の一般市民も含め約10万人になります。

平成33年は文化の年として、和歌山の力を発揮していきたいと思っています。

●『水の国、わかやま。』キャンペーン実施中！

和歌山は古くから「木の国」といわれていますが、森林を育むためには豊かな水が必要であり、豊かな森に恵まれているからこそ清らかな水があります。この誇るべき水をテーマに、これまで知られていない資源や文化を紹介し誘客につなげるために、「水の国、わかやま。」キャンペーンを行っています。

キャンペーンに当たっては、ガイドブックを作成し、「水を見る」「水が創る」「聖なる水」「水に寄り添う」など水にまつわるテーマに沿って、県内各所のみどころを紹介しています。ネイチャー・フォトグラファー内山りゅうさんの美しい写真とともに、水を楽しみながら県内を巡る周遊プランなどを掲載しています。

ガイドブックは、京阪神主要SA、近畿道の駅、わかやま紀州館、名古屋観光センターなどで無料配布しています。併せて、専用のウェブサイトも開設し、和歌山の清らかな水ストーリーを内山さんの写真でつづるスライドショーや動画でも紹介しています。

内山りゅうさんは、和歌山の美しい水との出会いにより、東京から白浜町に移住され、現在も淡水を中心に、水に関わる生き物と、その環境を撮影するなど、精力的に活動されています。

水や自然、生き物に関するテレビ番組の企画・出演も多く、講演活動も行っており、平成22年度和歌山県文化奨励賞を受賞されています。

キャンペーン期間中、東京と大阪で写真展も開催いたします。入場は無料ですので、お近くにお立ち寄りの際は是非ご覧ください。

●キャンペーン実施期間

平成28年7月21日（木）～29年12月31日（日）

●内山りゅう氏写真展の開催

東京 平成28年9月10日(土)～13日(火)東京シティアイ

大阪 平成28年9月20日(火)～26日(月)丸善ジュンク堂書店

(梅田店)

※キャンペーン専用WEBサイト（日本語版）

<http://www.wakayama-kanko.or.jp/mizunokuni/index.html>



古座川カヌー（古座川町）



那智の大滝（那智勝浦町）



内山りゅう氏

●統計データ利活用シンポジウムを開催しました

国の機関である総務省統計局及び統計センターについて、本県への移転を国に働きかけていることは、既にご承知のことと思います。

今年3月には、政府が決定した基本方針において、統計局と統計センターの「統計データ利活用に関する業務」について、移転の可否を判断するための実証実験を行うこととなりました。そこでその一環として、この度、総務省と本県の共催により、「統計データ利活用シンポジウム」を開催しました。

このシンポジウムは、近畿圏における統計データ利活用の推進や県民の統計データ利活用への関心を高めることを目的として、7月7日に和歌山県民文化会館で開催し、県内外の民間企業や大学、自治体等から約300名の皆様にご参加いただきました。

冒頭、會田雅人統計局長が「政府では正確な統計データは政策の企画立案に不可欠となっており、統計データは広く国民社会にとって貴重な財産である。」と述べられました。

その後、公益社団法人関西経済連合会副会長であり、パナソニック株式会社副会長の松下正幸氏が来賓として登壇し「移転により新たな産業が生まれ、関西の雇用拡大や経済の活性化が期待できる。統計局移転の機運の盛り上げに協力して、政府の検討の後押しをしていきたい。」と応援のメッセージをいただきました。

基調講演では、学習院大学国際社会科学部教授 伊藤元重氏 並びに 和歌山大学長 瀧寛和氏の両名からデータの利活用などに関する事例の紹介がありました。

引き続き行われたパネルディスカッションでは、統計センター理事長や大学教授ら7人により、「データによる新たな価値の創造に向けて～データはいかに役立つか～」をテーマに議論が重ねられました。

今後、8月末を目途に移転の可否が決められる予定であり、県として引き続き実現に向け最善の取組を行ってまいります。



●高速道路等の沿道における屋外広告物対策に取り組みます

本県は、世界遺産やジオパーク等多くの観光・文化資源を保有する観光立県であり、これらの資源を有効に活用するためにも、環境整備を順次進めています。

また、和歌山県景観条例等の活用により、景観資源を保全しつつ良好な景観形成に努めているところです。

しかし、高速道路などを実際に走行すると、多くの広告物が無秩序に掲示されていて、良好な景観形成の妨げとなっているケースがあります。県では、これまで、良好な景観形成等を目的とした和歌山県屋外広告物条例に基づき、阪和自動車道の開通（昭和49年）を契機として高速道路、自動車専用道路（以下「高速道路等」といいます。）の沿道300mの範囲内における屋外広告物の設置を原則として禁止してきました。



しかし、こうした規制は必ずしも遵守されず、また、県もこれに対して十分な措置を講じてこなかったこと等から、高速道路等の沿道で無秩序に違反広告物が設置されている箇所が存在しています。他県に比べても違法広告物がかなり多い状態です。

しかしながら、高速道路周辺では広告物は一切禁止というのも少し行きすぎかとも思います。そこで、周辺景観への配慮や来県される皆様の利便性向上の観点から、わかりやすく統一感のある案内広告物を整備・誘導するため、高速道路等の沿道において一定の基準に適合する屋外広告物についてはその設置を認める方向で規制を見直し、それに併せて現行の規制に違反する広告物の是正に関係市町と連携して取り組みます。

●和歌山県PRキャラクター「きいちゃん」が全国各地で活躍中！！

紀の国わかやま国体・大会のPRキャラクターとして人気を博した「きいちゃん」は、大会終了後も人気があったため、引き続き県のマスコットキャラクターとして全国で活躍中です。

「きいちゃん」は、そのデザインや着ぐるみの貸出しを無償で行うことで、みんなが一緒になって和歌山県の魅力をPRしており、またその人気から多くのキャラクターグッズも販売展開されています。

ところが、世間では「「きいちゃん」をあまり見なくなった。」という声や、「グッズはどこで売っているのか」といったお問い合わせをいただいたりしています。

そこで、現在、約100商品（平成28年7月時点）ある「きいちゃん」グッズや取扱店の情報、さらには新デザインが50種類追加された「デザインガイドマニュアル」を県広報課ホームページにてご案内しています。

今後とも、「きいちゃん」を応援していただきますようお願いするとともに、きいちゃんをご活用いただき、本県をPRしていただきますよう、併せてお願いします。

※広報課ホームページ

http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/wakayamaprcharacter/kiichan_profile.html

◆「きいちゃん」グッズの一例



ぬいぐるみ



ピンバッチ



Tシャツ



蚊取線香



和菓子



炭和歌山ラーメン



ミニタオル

◆主な追加デザイン



健康わかやま



山椒



「喜」1



おやすみ

●日本選手を応援しよう！！

リオデジャネイロ2016オリンピック競技大会（以下、「リオ五輪」）が8月5日（金）～8月21日（日）の17日間、リオデジャネイロ2016パラリンピック競技大会（以下、「リオパラ」）が9月7日（水）～9月18日（日）の12日間の日程で開催されます。リオ五輪には7競技に8名、リオパラには1競技1名の本県ゆかりの選手が出場します。



そこで県民みんなで応援しようということで、県庁前に高さが5.7m、幅が7.7mの看板を設置いたしました。かなり大きく非常に目立ちます。これを見ることで、和歌山ゆかりの選手をご存じない方にも広く知ってもらえるのではと思います。

選手の皆さんが活躍されることを期待しています。頑張れ、日本！

1 出場選手

■リオ五輪出場選手（8名）

氏 名	競技名	所 属
田中 佑典（たなか ゆうすけ）	体操	株式会社コナミスポーツクラブ
宮川 恵子（みやがわ けいこ）	セーリング	和歌山セーリングクラブ
高野 芹奈（たかの せな）		関西大学
窪木 一茂（くぼき かずしげ）	自転車	NIPPOビーニファンティーニ(イタリア)
西岡 詩穂（にしおか しほ）	フェンシング	NEXUS株式会社
山部 佳苗（やまべ かなえ）	柔道	ミキハウス株式会社
三口 智也（みぐち ともや）	近代五種	自衛隊体育学校
古川 高晴（ふるかわ たかはる）	アーチェリー	近畿大学

■リオパラ出場選手（1名）

氏 名	競技名	所 属
中村智太郎（なかむら ともたろう）	水泳	株式会社日阪製作所

●ヘルプマークをご存じですか？

県では、外見からは障害等があることが分かりづらい方々が、周囲に援助や配慮を必要としていることを知らせることができるヘルプマークを交付しています。

このヘルプマークは、平成24年に東京都が、本年の4月に京都府が導入したもので、全国では3例目となります。

ヘルプマークの対象者は、義足を使用している方、内部障害や難病の方など、援助や配慮を必要としていることが外見から分かりづらい方々です。身体機能等に特に基準を設けておらず、お申し出に対しお渡しすることとしています。代理の方がお受け取りいただくこともできます。



ヘルプマーク

外出の際に持参するバッグなど、周囲の目に触れるところにマークを掲示することで、外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方などが配慮を受けやすくすることを目的としています。



また、様々な障害の特性を理解し、障害のある人が困っていることや必要なことに対して、ちょっとした手助けや配慮などを実践する「あいサポート運動」にも取り組みます。

具体的な取組としては、「あいサポーター」の養成や「あいサポート企業・団体」の認定、またシンポジウムの開催などを予定しています。



あいサポートバッジ

障害のある人が暮らしやすい社会となるよう、ヘルプマークの趣旨をご理解いただき、街中で見かけた場合は、電車やバスの席をお譲りいただくなど、あたたかい配慮や見守りをお願いします。

●パナソニック株式会社エコソリューションズ社が、「企業の森」による森林保全活動の5年間延長を決定！

和歌山県は古来より「木の国」と呼ばれるように、森林の豊かな地域です。

しかし、昨今の林業不振などにより、本県でも手入れが十分に行われない放置森林や荒廃森林が見受けられます。森林は、CO₂の吸収や水質の浄化だけでなく、木材の生産やレクリエーションの場の提供など私たちの生活に深く関わっており、そうした機能を高度に発揮するには適切な管理が必要です。

こうしたことから、本県では、企業や労働組合などのみなさまに社会・環境貢献活動の一環として、荒廃した森林などの保全に取り組んでいただく「企業の森」事業を平成14年度から全国に先駆けて実施しています。

「企業の森」事業では、県をはじめ市町村、地域が様々なサポートを行い、森林環境の保全活動の取組だけではなく、地域の方々との交流を図っていただいています。

この「企業の森」事業で活動面積が2番目に大きな「パナソニック・田辺龍神ながきの森」が、活動期間を5年間延長して実施されることになりました。

7月11日には知事室において、延長に関する「森林保全・管理協定」の調印式を行いました。パナソニック株式会社エコソリューションズ社からは吉岡民夫（※吉は士でなく土）社長、田辺市からは真砂市長が出席され、龍神村森林組合代表理事組合長などの立ち会いのもと、書面が交わされました。

「ながきの森」は2006年7月から10年間に20haにわたり広葉樹を中心に約41,000本の植栽を行ってきました。今後5年間の活動では、これまで植栽してきた森林での補植、枝払い、下草刈りに加え、間伐に取り組まれます。

現在、「企業の森」の参画団体数は72企業・団体、活動場所は77カ所となっています。



世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」を活用した
「地域振興アクションプラン2016」を策定

平成27年12月15日に「みなべ・田辺の梅システム」が世界農業遺産に認定されました。これを活用し、認定地域の活性化や観光振興を図るため、みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会が、「世界農業遺産（GIAHS）「みなべ・田辺の梅システム」活用による地域振興アクションプラン2016」を策定しました。

今後、プランに基づき、様々な施策を展開してまいります。

詳しくは、和歌山県農林水産総務課のホームページに掲載していますのでご覧ください。

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070100/documents/plan2016.pdf>

○世界農業遺産（GIAHS）「みなべ・田辺の梅システム」活用戦略

I 梅の販売促進

- ・シンポジウム等を活用したPR
- ・首都圏集客施設でのPR
- ・メディア、ネットを活用したPR
- ・世界農業遺産イメージの統一
- ・わかやま紀州館、Yahoo!ショッピングに世界農業遺産コーナー設置
- ・認定8地域と、世界農業遺産に特化した農産共同プロモーション
- ・国内外での物産展でPR
- ・企業のホームページを活用したPR

II 観光振興

- ・観光情報誌等でのPR
- ・首都圏集客施設でのPR
- ・プレスツアーの実施
- ・モデルコースを作成し、旅行会社等に提案
- ・パンフレット等、地域案内ツールの作成により旅行客の利便性を向上
- ・地域住民の「おもてなし」向上と「語り部」養成による旅行客受入体制を強化
- ・地域内のホテル、土産物店、販売店等で農業遺産コーナーの設置推進
- ・梅の機能性食品表示取得

III システム継承者の育成

- ・システムを引き継ぐ新たな担い手の育成
- ・GIAHS活用リーダーの育成
- ・学校教育を通じ次世代を担う若者の育成
- ・地域が主体となった学習会による地域住民の保全意識の高揚
- ・世界農業遺産や「みなべ田辺の梅システム」に対する住民意識調査の実施

IV 国際貢献

- ・海外の世界農業遺産認定をめざす地域に対し認定に向けた助言や、農業に関する技術指導を通じて、当該地域の発展に貢献する

●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の手続が便利に!!

ふるさと和歌山応援寄附は、「ふるさと和歌山を大切にしたい」、「和歌山を応援したい」という思いを具体化するための制度です。お陰をもちまして、これまで、皆さんから多額の御寄附と力強い応援メッセージを数多くいただいております。

この度、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」(<http://www.furusato-tax.jp/>)で、平成28年9月1日正午から、クレジットカードによる寄附がより

簡単に行えるようになります。これまでは、クレジットカードによる寄附の申し出をいただいた方には、県から改めて手続に必要なお支払番号などご連絡していましたが、寄附申し出からクレジットカード決済までを、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」のサイト上で行うことができるようになります。

県では、より多くの方の思いに応えられるよう、「南紀熊野ジオパークの推進」や「世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』の保全や活用」、「がん対策の充実」などいただいたご寄附金の活用事業メニューの充実を図っています。

また、お礼の品につきましては、平成28年度は、プレミアム和歌山の事業者から特別価格で御提供いただいた梅干しや菓子類、飲料など、38品目の中から2品をお選びいただけます。

お礼の品の中には市場価格が5千円を超えるものもありますので、例えば、1万円の御寄附をいただいた場合、寄附額の1万円を超える商品を選ぶことができます。加えて、所得税と住民税とで合計8千円の寄附金控除を受けることができますので、大変お得にふるさと和歌山を味わっていただくことができます。

なお、お礼の品は、1万円以上の御寄附をいただいた方につきまして、年度内(4月から翌年3月)におひとり様1回となっております。

是非この機会にふるさと和歌山応援寄附により、和歌山県が誇る優良産品(プレミアム和歌山)を御堪能いただくとともに、引き続き和歌山県を応援していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

全額控除される寄附金額の目安

自己負担額 2,000円を超える金額が全額控除される寄附金額の目安は右表のとおりです。

【注意】

下の表はあくまでも目安としてお考えください。

単身者の場合

給与収入	寄附金額目安
300万円	31,000円
400万円	46,000円
500万円	67,000円
600万円	84,000円
700万円	118,000円
800万円	141,000円
900万円	164,000円
1,000万円	188,000円
1,500万円	394,000円
2,000万円	572,000円

夫婦、子 2人の場合

給与収入	寄附金額目安
300万円	4,000円
400万円	17,000円
500万円	33,000円
600万円	53,000円
700万円	75,000円
800万円	109,000円
900万円	132,000円
1,000万円	157,000円
1,500万円	355,000円
2,000万円	532,000円

○寄附金控除のしくみ

(例)

寄附金10,000円の場合		
所得税 約800円	住民税 約7,200円	適用下限額 約2,000円
← 控除額合計約8,000円 →		

2品お選びいただけます！

お礼の品一覧

1  紀州五代梅の夢想 五代梅・こんぶ梅 各5粒 一番人気の五代梅の大粒個包装とこんぶ梅の個包装 計10粒です。木箱に入ったギフトの最適商品です。 【(株)東農園】	2  幸いろいろ 幸梅漬・しそかつお梅 各400g 人気の幸梅漬としそかつお梅(南高梅)のセットです。 幸梅漬ははちみつ入りのうす塩風味で「池本」秘伝の美味しさです。 しそかつお梅はしそかつおぶしであっさりともろやかな仕立てです。 【(株)池本商店】	3  熊野古道を訪ねて はちみつ味(塩分約8%) 500g 紀州産の南高梅を国産蜂蜜で漬け込みました。梅の酸味と蜂蜜の甘さが絶妙です。 【(株)いなみの里梅園】
4  紀州五十五万石木箱 550g 木箱入り 当社独自の製法で、こんぶのお出汁で丹念にまろやかな味わいに仕上げた逸品です。 【河本食品(株)】	5  みなベセット 福寿梅250g・永遠250g 梅黒酢290ml 紀州南高梅のA級品を使用し当社人気NO.1のふくじゅ梅250g、はちみつで漬け込んだ永遠250g。黒酢に自社農園で収穫した南高梅を漬け込んだ梅黒酢は水で3～5倍に薄めて飲んでください。 【(株)紀州本庄うめよし】	6  紀州の逸品 百花一粒 まろの梅 500g なんこうめジャム 200g×2本 紀州産南高梅を塩分7%のうす塩味に仕上げたあまずっぱい梅干と黄色く熟した南高梅をたっぷり使い、風味豊かに仕上げた梅ジャムのセットです。 【紀南農業協同組合】
7  紀州南高梅 夢葵 彩の舞 はちみつ梅(塩分約8%)・しそ漬け梅(塩分約14%)昆布包み梅(塩分約8%)・桜葉包み梅(塩分約8%) 各4粒 紀州南高梅を使用し、こだわりの4つの味わいの梅干しに仕上げました。甘さ・しよっぱさ・香り・旨味・食感・色彩等多彩な梅の味わいをお楽しみください。 【(株)紀和農園プロダクツ】	8  はちみつ仕立て「極」 大粒(4L)の梅干し 12粒 1粒1粒心をこめて包まれた大粒の梅干は、すっぱさを抑えたまろやかな味。ジューシーな梅の果肉とはちみつの甘さが互いを引き立てます。 【(株)勝僖梅】	9  紀州みなべ南高梅 雪どけ 800g(塩分8%) 環境にやさしい農法に取り組み、完熟南高梅を使用し製造から販売にいたるまで自社で行い、安心・安全な商品作りを行っております。雪どけは、甘口で食べやすく、お子様からご年配の方まで幅広く愛されており、ギフト商品としても大変喜ばれております。 【ふたばの梅干】

10  紀州南高梅 不動の梅 梅干し(うす塩味) 850g 紀州南高梅の中でも、大粒で特に良質な梅干のみを使用し、当店一番人気の「うす塩」に仕上げました。梅干本来の味わいと程よい甘みで、創業以来、幅広い世代の皆さまに支持されています。この機会にぜひご賞味ください。 【(株)不動農園】	11  自慢の梅干 2種 白龍梅(塩分約12%) 和み梅(塩分約5%) 各430g 自家梅園産南高梅を大切に育て漬け込みました。白龍梅は、梅本来の味が生きた上品なうす塩の梅干。ご飯によく合います。和み梅は、蜂蜜をたっぷり使ったかなり甘口の梅干。お茶請けにもピッタリです。どちらも特大粒の果肉まで柔らかい梅の実です。 【横山食品(株)】	12  100%ピュアジュース 180ml入 みかん4本、きよみ・はっさく各3本 和歌山県産無添加ストレートジュース。味が濃く、のどごしスツクリ。3種ともモンドセレクション受賞。世界が認めた味をぜひご賞味ください。 【(株)伊藤農園】
13  大師の水 500ml 24本 この「大師の水」は世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として名高い高野山のふもとで汲み上げた綺麗な水です。「大師の水」は軟水(硬度41mg/L)で、日本茶、紅茶、珈琲、ウイスキーの水割りに好相性です。 【紀州紀文会(有)】	14  なかよし 柚香ちゃん 柚香ちゃん 160ml 10本 はちみつ柚香ちゃん160ml 10本 すっきりタイプのストレートドリンク「柚香ちゃん」とはちみつ入りの甘い「はちみつ柚香ちゃん」を詰め合わせました。 【農事組合法人 古座川ゆず平井の里】	15  味ーしぼり詰め合わせ 味ーしぼり720ml・黄金ジャム300g 味ージュレ150g 2本 糖度12度以上に仕上げた、100%有田みかんジュース「味ーしぼり」と、一度食べたら癖になる濃厚みかんゼリー「味ージュレ」、さらになめらかな舌触りのジャム「黄金ジャム」3品セットです。早和果樹園自慢の詰め合わせです。 【(株)早和果樹園】
16  Wakayama Ginger Ale アソートセット 生姜丸しぼり Wakayama Ginger Ale 梅ひと雫 Wakayama Ginger Ale 各6本 化粧箱入 和歌山ご当地ジュースWakayama Ginger Aleです。2種類の味を楽しめる贅沢なアソートセットです。 【わかやま農業協同組合】	17  生姜ちっす詰合せ 50g 6袋 全国でも有数の生産量を誇る和歌山産の生姜。そのなかから厳選された生姜を、一枚ずつ丁寧に手作業で造りあげた逸品です。 【カフェモコ】	18  天狗力餅 20個 表千家の茶会にも使われた銘品「天狗力餅」は、北海道十勝産小豆を使った濃しあんを、求肥餅でつつんでいます。ふ焼き煎餅で挟んでお召し上がりください。 【菓匠 錦花堂】

19  くろさわ牧場のアイスクリーム ミルク 90ml 8個 和歌山の海をのぞむ高原で、1年中のびのびと放牧で牛を飼育している黒沢牧場。日本ではとっても珍しい「周年放牧」のHAPPYな牛たちの搾りたて生乳を使ってアイスクリームを牧場内で一つひとつ手づくりしています。 【農事組合法人 黒沢牧場】	20  まるごと田村みかんゼリーセット 94g 12個 和歌山県有田地域のブランドみかん「田村みかん」を使ったゼリーです。やわらかな弾力の果肉はジューシーで、豊かな甘みが特徴です。 【(株)小南農園】	21  紀州銘菓かげろう・柚もなかセット かげろう20個・柚もなか21個 口に入れた瞬間ほろりと溶ける優しい銘菓「かげろう」と、自然の風味を損なわぬように伝統の技法で炊き上げた柚あんが特徴の「柚もなか」は数々の賞を受賞し紀州銘菓としてご愛顧頂いております。 【(株)福菱】
22  フルーツコンポートセット コンポート丸ごと温州みかん350g コンポート房ごとはっさく350g わかやまポンチ140g 和歌山県産のフルーツを使用し、甘すぎないジュレでコンポートに仕上げました。フルーツの自然な甘みと味わいをお楽しみいただけます。 【(株)ふみに農園】	23  柚梅(ゆうばい)セット 古城梅10ヶ・むろの柚10ヶ 紀州特産の梅・柚子を形どった一口羊羹です。古城梅には天然しそ・梅肉、むろの柚子には天然ゆずを入れています。文左の郷土菓子は種々の材料が良く調和を保ちながらかもし出すほのぼのとした、手作りならではの味です。 【文左】	24  本竹皮包み羊羹セット 塩羊羹・柚子羊羹 各1本 紅葉屋本舗の羊羹は「美味しい」「安全」「安心」「自然」を貫き、添加物は一切使用せず厳選された素材だけを使用し、一本一本職人の手で真心込めて丁寧に作り上げております。外はパリッと中身はしっかりの昔ながらの羊羹2本セットです。 【紅葉屋本舗】
25  銀麟の輝 詰合せセット 釜揚げしらす260g ちりめん山椒240g 化粧箱入り 新鮮で良質なしらすを新鮮なまま、高温の厚釜で躍らせるように釜揚げした「釜揚げしらす」。「ちりめん山椒」は、有田川町清水産のぶどう山椒と湯浅の香り高い豊かな醤油を使用。丹精込めて丁寧に炊き上げ、甘さを控えた上品な一品に仕上げました。 【まるとも海産】	26  紀州名産 なんば焼 300g 3枚 化粧箱入り 紀州では江戸時代から南蛮国より伝わる焼き蒲鉾です。近海で獲れた魚を主原料に、「すり身」にして昔ながらの製法で丹念に焼き上げており、身は白く弾力があり、加えて魚の素材を生かしたまろやかな味が格別です。 【西山蒲鉾店】	27  鯨大和煮セット 200g 3個 太地港で水揚げされた近海産の鯨を使用し、甘辛く昔ながらの味わいに仕上げました。 【(有)カネヨシ由谷水産】

28  紀州勝浦まぐろCAN(マグロ 経済学シリーズ) まぐろ水煮90g 3缶 まぐろオイル漬け 90g 2缶 まぐろオイル漬け 180g 3缶 まぐろの町、那智勝浦発！！紀州勝浦産まぐろ(ビンナガマグロ)を使用し、新鮮なままで身をさばいて缶詰にすることで独自の食感と味わいのある缶詰が出来ました。 【勝浦漁業協同組合】	29  紀州あせ葉寿司 鯖14個 紀州には全国に名産と知られる「南高梅」があります。その味わい、まろやかな南高梅を使用し、また魚は近海ものを厳選し艶やかに炊き上げた寿司飯をあせの葉(イネ科の植物)で一つ一つ丁寧に手包みました。 【(株)笹一】	30  イノブタ ハム・ウィンナーセット チョリソウィンナー・あらびきウィンナー・モモハム・ホワイトウィンナー 各1個 イノブタ「イブの恵み」と自社農場で生産した新たなイノブタ「イブ美豚」の食べ比べセットです。 【(株)イブファーム】	31  和歌山 丸高中華そば 丸高中華そば3食入 2個 4食入 1個 昭和15年、先代が和歌山市高松で始めた屋台店が発祥。コクがあるのに、さっぱりとした味に仕上げました。 【(有)柏木製麺所】
32  金山寺味噌 330g折入り 2個 450gタール入り 1個 和歌山県に古くから伝承されてきた、米、はだか麦、大豆、白瓜、茄子、生姜、しそを混合した、野菜たっぷりの「そのまま食べるお味噌」です。 【川善味噌(株)】	33  昔造り紀州金山寺味噌 600g 2個 純国産の精選した米、大麦、大豆を赤穂のにがり塩で仕込み、明治39年の創業以来変わらぬ製法でうりなす・生姜・しそとともに半年間熟成しました。 【(株)やまだ】	34  湯浅醤油詰合せ 手作り醤油生醤油濁り醬 720ml 1本 浅たまり900ml 1本 歴史的な背景を忠実に再現した本醸造生醤油濁り醬720mlと松材の薪で火入れした手づくり醤油900mlとの真正銘手づくり湯浅醤油2本セット詰合せです。 【(株)角長】	35  熊野の塩セット 黒潮・梅塩・ゆず塩 各2個 炭塩 1個 南紀熊野灘の海水を汲み上げ、釜で煮詰めて天日干しで仕上げた本格的な手づくり塩です。色々な味をご賞味下さい。 【熊野黒潮本舗】
36  大吟醸「熊楠」 720ml 創業者の息子である南方熊楠を記念して製造しました。ふくよかな味と香りをお楽しみください。 【(株)世界一統】	37  純米吟醸「紀伊国屋文左衛門」 1.8L 化粧箱入り 「山田錦」と「雄町」を丹念に醸し、穏やかな吟醸香と、やわらかにふくらむ米の旨味、キレのある飲み口が特徴です。 【中野BC(株)】	38  有田みかんスパークリングワインセット みかんシュワッ酒330ml 6本 みかんの本格スパークリングワインです。有田で育った美味しいみかんを原料に酵母菌で大切に育てたワインをベースにスパークリングに仕上げました。アルコール度数も6%と飲みやすく、ポンッと開けてそのままお飲み頂ける可愛い小瓶も魅力です。 【花野食品】	

★お問い合わせ・申込窓口★

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

総務部総務管理局税務課

担当 工藤、嶋村、岡田

電話 073-441-2186(直通)

FAX 073-423-1192

E-mail: furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp

☆お問い合わせ窓口☆

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館12階

和歌山県東京事務所

担当 宮脇

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

イベント情報(8月11日～9月10日)

期間	行事名	場所	問い合わせ先
8/13	ろうそく祭	高野町・奥之院参道	高野町教育委員会 0736-56-3050
8/14	下駄市	海南市・黒江川端通り	下駄市実行委員会 073-483-5220
8/14	野の送り念仏	橋本市野地内	橋本市社会教育課 0736-33-1111
8/15	興国寺火祭り	由良町・興国寺	興国寺 0738-65-0154
8/15	塩津のいな踊り	海南市・蛭子神社前広場	塩津のいな踊り保存会 073-492-3015
8/15	嵯峨谷神踊り	橋本市・若宮八幡神社	はしもと広域観光 案内所 0736-33-3552
8/16	椎出鬼の舞	九度山町・椎出厳島神社	椎出鬼の舞保存会 0736-54-4365
8/16	傘鉦	九度山町・古沢厳島神社	厳島神社総代代表 0736-54-2723
8/23	二河の火祭	那智勝浦町・ 二河三光山金剛寺	那智勝浦町観光協会 0735-52-5311
8/23	灯とぼし	橋本市・ 宝蔵寺、国城神社、三平神社	はしもと広域観光 案内所 0736-33-3552
8/26～ 8/30	熊野水軍埋蔵金探し	白浜町・白良浜	白浜観光協会 0739-43-5511
8/27	八咫の火祭り	田辺市・大斎原	熊野本宮観光協会 0735-42-0735
9/6	キャンドルライトイルミネーション in あらぎ島	有田川町・あらぎ島	有田川町産業振興室 0737-52-2111



【キャンドルライトイルミネーション in あらぎ島】

地元若手有志「紀清の集い」主催によるイベントです。

約 1,700 本もの手作り竹灯籠にろうソクを灯し、名勝「あらぎ島」を幻想的に浮かびあがらせます。

毎年、9月6日に開催しています。

自然・風物情報(8月中旬～9月上旬)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
8月中旬	ブドウ狩りオープン	有田川町・有田巨峰村	有田川町商工観光協会 0737-52-2111
		田辺市・紀南観光ブドウ園	田辺観光協会 0739-26-9929
8月下旬	イチジク出荷最盛期	紀の川市	JA 紀の里農産物流通センター 0736-73-7200
9月上旬	トビウオ漁最盛期	串本町・串本漁港	和歌山東漁港 0735-62-0080

有田巨峰村では、毎年8月中旬から9月下旬にかけて巨峰がたわわに実り、多くの家族連れで賑わいます。
秋には栗狩りも楽しめます。



グライダーのように水面上を滑空するトビウオは、串本町のシンボル！トビウオは主に干物として売られていますが、串本ではお刺身で食べることができます。また、町内の飲食店でもいただくことができますので、是非串本へお越しの際はご賞味下さい。

～編集後記～

和歌山は、梅雨明け以降、一気に真夏といった感で、すごく暑い日が続いております。皆様体調はいかがでしょう。

さて、本県では、とても残念なことがありました。先月号でお知らせしました世界遺産の追加登録について、本来であれば、7月中旬に正式決定される見込みであったのですが、トルコで発生したクーデターの影響により、10月に見送られることとなりました。

7月10日からトルコで開かれていた世界遺産委員会が、当初予定の会期から短縮されたためです。遠い国の出来事ではありますが、こんな影響を受けるとは、改めてグローバル社会なのだと気づかされました。

県内各地で予定されていた登録記念イベントなど突如の中止となり、盛り上がりを見せていた地域の方々にとっては、肩すかしとなってしまいました。

一方、身近なところでは、「ポケモン GO」というゲームが世間を騒がせています。街中の至る所にいるポケットモンスターというキャラクターを捕獲しコレクションするというものです。夢中になるあまり、携帯画面から目を離せず、事故やけがをするといった事象も発生しています。

昔は、夏といえば虫取り網を片手に昆虫採集をしたものです。せつかくの夏休み、子どもたちには街中ではなく野山を駆け回ってもらいたいものです。

この時期は、室外の熱気と冷房の効いた室温の差により、体温調節が難しく身体がだるくなったりしがちですが、体調には十分にお気をつけください。

知事室秘書課長 中村 一人

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますので是非御覧ください。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等をお願いします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/>

*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2016年(平成28年)8月 NO.100

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022